

科目名	ビジネススキル2						年度	2026	
英語科目名	Business skills 2						学期	後期	
学科・学年	スポーツ健康学科 テニスコース 1年次	必/選	必	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	柳田	教員の実務経験		有	実務経験の職種		日本スポーツ協会公認テニス コーチ4・日本スポーツ協会公 認ソフトテニスコーチ1		
【科目の目的】 ビジネスマナーの理解を深め、ビジネス能力を深るとともに、就職につながる知識など、社会に出るための準備を行い、人間力を高める。 また、“将来の自分”から逆算をして、自信のキャリアデザインや企業理解なども行っていきます。									
【科目の概要】 社会人になるために必要なヒューマンスキルおよび、ビジネス検定合格のためのスキルを身につけます。									
【到達目標】 A ビジネスマナーの理解 B 業界・企業研究 C 自己分析									
【授業の注意点】 遅刻・欠席の場合は授業開始までに連絡をすること。授業時数の4分の3以上出席しない者は評価することができない。									
評価基準＝ルーブリック									
ルーブリック評価	レベル5 優れている	レベル4 よい	レベル3 ふつう	レベル2 あと少し	レベル1 要努力				
到達目標A	十分に意味を理解している		概ね、理解している		少し理解している				
到達目標B	5社以上を調べ、業界・企業について十分に理解できた		3社以上を調べ、業界・企業について理解できた		1社以上を調べ、業界・企業について理解できた				
到達目標C	自己分析を行い十分に分析できた		自己分析を行い分析できた		自己分析を行い分析できたが、理解が深まっていない				
到達目標D									
到達目標E									
【教科書】 必要に応じて適宜資料を配布します									
【参考資料】									
【成績の評価方法・評価基準】 試験と課題を総合的に評価します。積極的な授業参加度、授業態度によって評価します。									
※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。									

科目名		ビジネススキル2			年度	2026
英語表記		Business skills 2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	資格取得	JSP0資格について知識を深める	1 業界理解	求められるスキル(資格)を理解する	2	
			2 目標設定	スキル(資格)を取得するための目標を設定する		
2	自己分析①	自己分析の必要性	1 自己分析とは	将来に向けて、自己分析の必要性を知り、自己決定と、評価することを理解する	2	
			2 自己決定について			
			3 自己価値を知る	過去から現在までを振り返り自己価値を知る		
3	自己分析②	今までの自分を分析する	1 自己価値を知る	過去から現在までを振り返り自己価値を知る	2	
4	自己分析③	今までの自分を分析する	1 強みと弱み知る	マンダラチャートで自身の強みと弱みを知る	2	
5	自己分析④	今までの自分を分析する	1 強みと弱み知る	マンダラチャートで自身の強みと弱みを知る	2	
6	ビジネスマナー①	正しい言葉遣いを理解する	1 メール	ビジネスメールを理解し作成することができる	2	
			2 対面(社内)	状況に応じた言葉遣いを理解する		
			3 対面(社外)	状況に応じた言葉遣いを理解する		
7	ビジネスマナー②	社会保障と福利厚生について理解する	1 社会保障とは	社会保障とはどのような仕組みか理解する	2	
			2 福利厚生とは	福利厚生とはどのような仕組みか理解する		
			3 税金とは	税金とはどのような仕組みか理解する		
8	ビジネスマナー③	自己の収入と支出について理解することができる	1 収入とは	収入について理解する	2	
			2 支出とは	支出について理解する		
			3 金銭管理	金銭管理について理解する		
9	業界・企業理解①	業界や企業について調べて知識を増やす	1 業界・企業研究	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになる	2	
10	業界・企業理解②	業界や企業について調べて知識を増やす	1 業界・企業研究	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになる	2	
11	業界・企業理解③	業界や企業について調べて知識を増やす	1 業界・企業研究	各業界に必要な要素や求められるスキル・人間力等を知り、自分で調べられるようになる	2	
12	業界・企業理解から自分の将来を考える	業界・企業研究から自分の将来を考える	1 企業研究と自己分析を照らし合わせてマッチング	調べたものを元にどんな企業に行きたいか、興味があるかを調べて理解を深める	2	
13	履歴書作成①	作成の基本を知る	1 履歴書とは	履歴書とはどのようなモノか理解する	2	
			2 自己表現	自己価値を整理して書き出すことができる		
			3 強みと弱み	強みと弱みを整理して書き出すことができる		
14	履歴書作成②	下書き	1 経歴	誤字脱字のない経歴欄を作成することができる	2	
			2 自己表現	自己価値をまとめて文章化することができる		
			3 強みと弱み	強みと弱みをまとめて文章化することができる		
15	履歴書作成③	清書書き	1 自己表現	自己価値を誤字脱字のない文章にすることができる	2	
			2 強みと弱み	強みと弱みを誤字脱字のない文章にすることができる		

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考等